|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **小学部【図画工作】　目標** | | | **中学部【美術】　目標** | | **高等部【美術】　目標** | |
| 表現及び鑑賞の活動を通して，造形的な見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 | | | 表現及び鑑賞の活動を通して，造形的な見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 | | 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して，造形的な見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 | |
| **観　　点** | **1段階** | **2段階** | **3段階** | **1段階** | **2段階** | **1段階** | **2段階** |
| **知識及び技能** | 1. 形や色などの造形的な視点に気付き，表したいことに合わせて材料や用具を使い，表し方を工夫してつくることができるようにする。 | | | ⑴　造形的な視点について理解し，表したいことに合わせて材料や用具を使い，表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。 | | ⑴　造形的な視点について理解するとともに，表現方法を創意工夫し，創造的に表すことができるようにする。 | |
| ア　形や色などに気付き，材料や用具を使おうとするようにする。 | ア　形や色などの違いに気付き，表したいことを基に材料や用具を使い，表し方を工夫してつくるようにする。 | ア　形や色などの造形的な視点に気付き，表したいことに合わせて材料や用具を使い，表し方を工夫してつくるようにする。 | ア　造形的な視点について気付き，材料や用具の扱い方に親しむとともに，表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。 | ア　造形的な視点について理解し，材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに，多様な表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。 | ア　造形的な視点について理解するとともに，意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。 | ア　造形的な視点について理解するとともに，意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表すことができるようにする。 |
| **思考力・判断力・表現力等** | ⑵造形的なよさや美しさ，表したいことや表し方などについて考え，発想や構想をしたり，身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 | | | ⑵造形的なよさや面白さ，美しさ，表したいことや表し方などについて考え，経験したことや材料などを基に，発想し構想するとともに，造形や作品などを鑑賞し，自分の見方や感じ方を深めることができるようにする。 | | ⑵造形的なよさや美しさ，表現の意図と工夫などについて考え，主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり，美術や美術文化などに対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 | |
| イ　表したいことを思い付いたり，作品を見たりできるようにする。 | イ　表したいことを思い付いたり，作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができるようにする。 | イ　造形的なよさや美しさ，表したいことや表し方などについて考え，発想や構想をしたり，身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 | イ　造形的なよさや面白さ，表したいことや表し方などについて考え，経験したことや思ったこと，材料などを基に，発想し構想するとともに，身近にある造形や作品などから，自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。 | イ　造形的なよさや面白さ，美しさ，表したいことや表し方などについて考え，経験したことや想像したこと，材料などを基に，発想し構想するとともに，自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができるようにする。 | イ　造形的なよさや美しさ，表現の意図と工夫などについて考え，主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり，美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 | イ　造形的なよさや美しさ，表現の意図と創造的な工夫などについて考え，主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり，美術や美術文化などに対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 |
| **学びに向かう力・人間性等** | ⑶　つくりだす喜びを味わうとともに，感性を育み，楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い，豊かな情操を培う。 | | | ⑶創造活動の喜びを味わい，美術を愛好する心情を育み，感性を豊かにし，心豊かな生活を営む態度を養い，豊かな情操を培う。 | | ⑶美術の創造活動の喜びを味わい，美術を愛好する心情を育み，感性を豊かにし，心豊かな生活を創造していく態度を養い，豊かな情操を培う。 | |
| ウ　進んで表したり見たりする活動に取り組み，つくりだすことの楽しさに気付くとともに，形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとする態度を養う。 | ウ　進んで表現や鑑賞の活動に取り組み，つくりだす喜びを感じるとともに，形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。 | ウ　進んで表現や鑑賞の活動に取り組み，つくりだす喜びを味わうとともに，感性を育み，形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。 | ウ　楽しく美術の活動に取り組み，創造活動の喜びを味わい，美術を愛好する心情を培い，心豊かな生活を営む態度を養う。 | ウ　主体的に美術の活動に取り組み，創造活動の喜びを味わい，美術を愛好する心情を高め，心豊かな生活を営む態度を養う。 | ウ　楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい，美術を愛好する心情を培い，心豊かな生活を創造していく態度を養う。 | ウ　主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい，美術を愛好する心情を深め，心豊かな生活を創造していく態度を養う。 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **小学校【図画工作】　目標** | | | **中学校１年【美術】　目標** |
| 表現及び鑑賞の活動を通して，造形的な見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 | | | 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して，造形的な見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 |
| **観　　点** | **１・２年** | **３・４年** | **５・６年** | **１年** |
| **知識及び技能** | （１）対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して気付くとともに，手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い，表し方などを工夫して，創造的につくったり表したりすることができるようにする。 | （１）対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かるとともに手や体全体を十分に働かせ材料や用具を使い，表し方などを工夫して，創造的につくったり表したりすることができるようにする。 | （１）対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに，材料や用具を活用し，表し方などを工夫して，創造的につくったり表したりすることができるようにする。 | （１）対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに，意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。 |
| **思考力・判断力・表現力等** | （２）造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて考え，楽しく発想や構想をしたり，身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 | （２）造形的なよさや面白さ，表したいこと，表し方などについて考え，豊かに発想や構想をしたり，身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 | （２）造形的なよさや美しさ，表したいこと，表し方などについて考え，創造的に発想や構想をしたり，親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 | （２）自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ，表現の意図と工夫，機能性と美しさとの調和，美術の働きなどについて考え，主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり，美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 |
| **学びに向かう力・人間性等** | （３）楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み，つくりだす喜びを味わうとともに，形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする態度を養う。 | （３）進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み，つくりだす喜びを味わうとともに，形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。 | （３）主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み，つくりだす喜びを味わうとともに，形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。 | （３）楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい，美術を愛好する心情を培い，心豊かな生活を創造していく態度を養う。 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | | **小学部【図画工作】　内容** | | | | | | | | **中学部【美術】　内容** | | | | | **高等部【美術】　内容** | | | | |
| **【Ａ表現】** |  | | **【1段階】** | | **【2段階】** | | | | **【3段階】** | | **【1段階】** | | | **【2段階】** | | **【1段階】** | | | **【2段階】** | |
| ア　線を引く，絵をかくなどの活動を通して、次の事項を身に付けるよう指導する。 | | ア　身近な出来事や思ったことを基に絵をかく，粘土で形をつくるなどの活動通して、次の事項を身に付けるよう指導する。 | | | | ア　日常生活の出来事や思ったことを基に絵をかいたり，作品をつくったりする活動通して、次の事項を身に付けるよう指導する。 | | ア　日常生活の中で経験したことや思ったこと，材料などを基に，表したいことや表し方を考えて，描いたり，つくったり，それらを飾ったりする活動通して、次の事項を身に付けるよう指導する。 | | | ア　経験したことや想像したこと，材料などを基に，表したいことや表し方を考えて，描いたり，つくったり，それらを飾ったりする活動通して、次の事項を身に付けるよう指導する。 | | ア　感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動通して、次の事項を身に付けるよう指導する。 | | | ア　感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動通して、次の事項を身に付けるよう指導する。 | |
| （ア）材料などから，表したいことを思い付くこと。 | | （ア）材料や，感じたこと，想像したこと，見たことから表したいことを思い付くこと。 | | | | （ア）材料や，感じたこと，想像したこと，見たこと，思ったことから表したいことを思い付くこと。 | | （ア）経験したことや思ったこと，材料などを基に，表したいことや表し方を考えて，発想や構想をすること。 | | | （ア）経験したことや想像したこと，材料などを基に，表したいことや表し方を考えて，発想や構想をすること。 | | （ア）対象や事象を見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，構成を創意工夫し，心豊かに表現する構想を練ること。 | | | (ア)対象や事象を深く見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練ること。 | |
| （イ）身の回りの自然物などに触れながらかく，切る，ぬる，はるなどすること。 | | （イ）身近な材料や用具を使い，かいたり，形をつくったりすること。 | | | | （イ）様々な材料や用具を使い，工夫して絵をかいたり，作品をつくったりすること | | （イ）材料や用具の扱いに親しみ，表したいことに合わせて，表し方を工夫し，材料や用具を選んで使い表すこと。 | | | （イ）材料や用具の扱い方を身に付け，表したいことに合わせて，材料や用具の特徴を生かしたり，それらを組み合わせたりして計画的に表すこと。 | | （イ）材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。 | | | （イ）材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を追求し，自分らしさを発揮して表すこと。 | |
|  |  | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|  | | | **小学校１・２年** | | | | **小学校３・４年** | | | | | **小学校５・６年** | | | | | **中学校１年** | | | |
| **【Ａ表現】** | **思考力・判断力・表現力等** | | （１）表現の活動を通して，発想や構想に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | | | | （１）表現の活動を通して，発想や構想に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | | | | | （１）表現の活動を通して，発想や構想に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | | | | | （１）表現の活動を通して，次のとおり発想や構想に関する資質・能力を育成する。 | | | |
| ア 造形遊びをする活動を通して，身近な自然物や人工の材料の形や色などを基に造形的な活動を思い付くことや，感覚や気持ちを生かしながら，どのように活動するかについて考える  こと。 | | | | ア 造形遊びをする活動を通して，身近な材料や場所などを基に造形的な活動を思い付くことや，新しい形や色などを思い付きながら，どのように活動するかについて考えること。 | | | | | ア 　造形遊びをする活動を通して，材料や場所，空間などの特徴を基に造形的な活動を思い付くことや，構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら，どのように活動するかについて考えること。 | | | | | ア 　感じ取ったことや考えたことなどを基に，絵や彫刻などに表現する活動を通して，発想や構想に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | | | |
| （ア）対象や事象を見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさ，想像したことなどを基に主題を生み出し，全体と部分との関係などを考え，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練ること。 | | | |
| イ 絵や立体，工作に表す活動を通して，感じたこと，想像したことから，表したいことを見付けることや，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えること。 | | | | イ 絵や立体，工作に表す活動を通して，感じたこと，想像したこと，見たことから，表したいことを見付けることや，表したいことや用途などを考え，形や色，材料などを生かしながら，どのように表すかについて考えること。 | | | | | イ 　絵や立体，工作に表す活動を通して，感じたこと，想像したこと，見たこと，伝え合いたいことから，表したいことを見付けることや，形や色，材料の特徴，構成の美しさなどの感じ，用途などを考えながら，どのように主題を表すかについて考えること。 | | | | | イ伝える，使うなどの目的や機能を考え，デザインや工芸などに表現する活動を通して，発想や構想に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | | | |
| （ア）構成や装飾の目的や条件などを基に，対象の特徴や用いる場面などから主題を生み出し，美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考え，表現の構想を練ること。 | | | |
| （イ）伝える目的や条件などを基に，伝える相手や内容などから主題を生み出し，分かりやすさと美しさなどとの調和を考え，表現の構想を練ること。 | | | |
| （ウ）使う目的や条件などを基に，使用する者の気持ち，材料などから主題を生み出し，使いやすさや機能と美しさなどとの調和を考え，表現の構想を練ること。 | | | |
| **技能** | | （２）表現の活動を通して，技能に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | | | | （２）表現の活動を通して，技能に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | | | | | （２）表現の活動を通して，技能に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | | | | | （２）表現の活動を通して，次のとおり技能に関する資質・能力を育成する。 | | | |
| ア 造形遊びをする活動を通して，身近で扱いやすい材料や用具に十分に慣れるとともに，並べたり，つないだり，積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ，活動を工夫してつくること。 | | | | ア 造形遊びをする活動を通して，材料や用具を適切に扱うとともに，前学年までの材料や用具についての経験を生かし，組み合わせたり，切ってつないだり，形を変えたりするなどして，手や体全体を十分に働かせ，活動を工夫してつくること。 | | | | | ア 造形遊びをする活動を通して，活動に応じて材料や用具を活用するとともに，前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり，方法などを組み合わせたりするなどして，活動を工夫してつくること。 | | | | | ア 　発想や構想をしたことなどを基に，表現する活動を通して，技能に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | | | |
| 1. 材料や用具の生かし方などを身に付け，意図に応じて工夫して表すこと。 | | | |
| （イ）材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら，見通しをもって表すこと。 | | | |
| イ 　絵や立体，工作に表す活動を通して，身近で扱いやすい材料や用具に十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表すこと | | | | イ　絵や立体，工作に表す活動を通して，材料や用具を適切に扱うとともに，前学年までの材料や用具についての経験を生かし，手や体全体を十分に働かせ，表したいことに合わせて表し方を工夫して表すこと。 | | | | | イ 絵や立体，工作に表す活動を通して，表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに，前学年までの材料や用具などについての経験や技能を総合的に生かしたり，表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして，表したいことに合わせて表し方を工夫して表すこと。 | | | | | ― | | | |
|  | | | | **小学部【図画工作】　内容** | | | | | | **中学部【美術】　内容** | | | | | **高等部【美術】　内容** | | | | |
| **【Ｂ鑑賞】** | |  | | **【1段階】** | | **【2段階】** | | **【3段階】** | | **【1段階】** | | | **【2段階】** | | **【1段階】** | | | **【2段階】** | |
| ア　身の回りにあるものや自分たちの作品などを鑑賞する活動通して、次の事項を身に付けるよう指導する。 | | ア　身の回りにあるものや自分たちの作品などを鑑賞する活動通して、次の事項を身に付けるよう指導する。 | | ア　自分たちの作品や身の回りにある作品などを鑑賞する活動通して、次の事項を身に付けるよう指導する。 | | ア　自分たちの作品や身近な造形品の鑑賞の活動通して、次の事項を身に付けるよう指導する。 | | | ア　自分たちの作品や美術作品などの鑑賞の活動通して、次の事項を身に付けるよう指導する。 | | ア　美術作品や生活の中の美術の働き，美術文化などの鑑賞の活動通して、次の事項を身に付けるよう指導する。 | | | ア　美術作品や生活の中の美術の働き，美術文化などの鑑賞の活動通して、次の事項を身に付けるよう指導する。 | |
| （ア）身の回りにあるものなどを見ること。 | | （ア）身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り，自分の見方や感じ方を広げること。 | | （ア）自分たちの作品や，日常生活の中にあるものなどの形や色，表し方の面白さなどについて，感じ取り，自分の見方や感じ方を広げること。 | | （ア）自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して，よさや面白さに気付き，自分の見方や感じ方を広げること。 | | | （ア）自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して，よさや面白さ，美しさを感じ取り，自分の見方や感じ方を深めること。 | | （ア）美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を広げること。 | | | （ア）美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を深めること。 | |
| － | | － | | － | | （イ）表し方や材料による印象の違いなどに気付き，自分の見方や感じ方を広げること。 | | | （イ）表し方や材料による特徴の違いなどを捉え，自分の見方や感じ方を深めること。 | | （イ）生活の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り，生活を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどして，見方や感じ方を広げること。 | | | （イ）生活や社会の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り，生活や社会を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどして，見方や感じ方を深めること。 | |
|  | |  | | | | | | | | | | | | | | | | | |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | **小学校１・２年** | **小学校３・４年** | **小学校５・６年** | **中学校１年** |
| **【Ｂ鑑賞】** | **思考力・判断力・表現力等** | 1. 鑑賞の活動を通して、次の事項を身に付けるよう指導する。 | （１）鑑賞の活動を通して、次の事項を身に付けるよう指導する。 | （１）鑑賞の活動を通して、次の事項を身に付けるよう指導する。 | （１）鑑賞の活動を通して、次のとおり鑑賞に関する資質・能力を育成する。 |
| ア 身の回りの作品などを鑑賞する活動を通して，自分たちの作品や身近な材料などの造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げること。 | ア 身近にある作品などを鑑賞する活動を通して，自分たちの作品や身近な美術作品，製作の過程などの造形的なよさや面白さ，表したいこと，いろいろな表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げること。 | ア 親しみのある作品などを鑑賞する活動を通して，自分たちの作品，我が国や諸外国の親しみのある美術作品，生活の中の造形などの造形的なよさや美しさ，表現の意図や特徴，表し方の変化などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を深めること。 | ア美術作品などの見方や感じ方を広げる活動を通して，鑑賞に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 |
| （ア）造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を広げること。 |
| （イ）目的や機能との調和のとれた美しさなどを感じ取り，作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を広げること。 |
| ― | ― | ― | イ 生活の中の美術の働きや美術文化についての見方や感じ方を広げる活動を通して，鑑賞に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 |
| （ア）身の回りにある自然物や人工物の形や色彩，材料などの造形的な美しさなどを感じ取り，生活を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして，見方や感じ方を広げること。 |
| （イ）身近な地域や日本及び諸外国の文化遺産などのよさや美しさなどを感じ取り，美術文化について考えるなどして，見方や感じ方を広げること。 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | **小学部【図画工作】　内容** | | | | **中学部【美術】　内容** | | | **高等部【美術】　内容** | | |
| **【共通事項】** |  | **【1段階】** | **【2段階】** | | **【3段階】** | **【1段階】** | | **【2段階】** | **【1段階】** | | **【2段階】** |
| ア　「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | ア　「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | | ア　「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | ア　「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | | ア　「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | ア　「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | | ア　「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 |
| （ア）自分が感じたことや行ったことを通して，形や色などについて気付くこと。 | （ア）自分が感じたことや行ったことを通して，形や色などの違いに気付くこと。 | | （ア）自分の感覚や行為を通して，形や色などの感じに気付くこと。 | （ア）形や色彩，材料や光などの特徴について知ること。 | | （ア）形や色彩，材料や光などの特徴について理解すること。 | （ア）形や色彩，材料や光などの働きを理解すること。 | | （ア）形や色彩，材料や光などの働きを理解すること。 |
| （イ）形や色などを基に，自分のイメージをもつこと。 | （イ）形や色などを基に，自分のイメージをもつこと。 | | （イ）形や色などの感じを基に，自分のイメージをもつこと。 | （イ）造形的な特徴などからイメージをもつこと。 | | （イ）造形的な特徴などからイメージを捉えること。 | （イ）造形的な特徴などから全体のイメージで捉えることを理解すること。 | | （イ）造形的な特徴などから全体のイメージで捉えることを理解すること。 |
|  | | | | | | | | | | | |
|  | | **小学校１・２年** | | **小学校３・４年** | | | **小学校５・６年** | | | **中学校１年** | |
| **【共通事項】** | **知識** | （１）　「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | | （１）　「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付け  　ることができるよう指導する。 | | | （１）　「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | | | （１）　「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 | |
| ア　自分の感覚や行為を通して，形や色などに気付くこと。 | | ア　自分の感覚や行為を通して，形や色などの感じが分かること。 | | | ア　自分の感覚や行為を通して，形や色などの造形的な特徴を理解すること。 | | | ア 　形や色彩，材料，光などの性質や，それらが感情にもたらす効果などを理解すること。 | |
| イ 　造形的な特徴などを基に，全体のイメージや作風などで捉えることを理解すること。 | |
| **思考力・判断力・表現力等** | イ　形や色などを基に，自分のイメージをもつこと。 | | イ　形や色などの感じを基に，自分のイメージをもつこと。 | | | イ　形や色などの造形的な特徴を基に，自分のイメージをもつこと。 | | | ― | |